東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Vol.44　第2208回例会　2012.3.29

今年度会長テーマ　和の心　自然に学びて未来を創ろう

■司会：
野村例会運営委員

■点鐘：小町会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
野澤会員

■会長報告　小町会長

立春も過ぎ、ここにきて春らしい季節になってきました。杉花粉も例年に比べ飛散が少ないと言われています。花粉症の私にはありがたいですが、風が吹く眼と鼻に症状が出てきます。各地の梅の開花も遅く、梅まつりも一周間位延びています。ただ、桜のつぼみは膨らんできています。木はうっすらとピンク色になり、心を和ませてくれます。学校は進級、入学のシーズンです。昨日は所沢市民文化センター「ミューズ」アークホールにて、東村山第四中学校吹奏楽部、第10回定期演奏会に出席してきました。今回、初めて会場に足を運びましたが、過去7年間、中学校吹奏楽コンクールで金、銀賞を受賞された実績を持っているだけあって、三部構成のプログラムで多くの曲演奏が楽しめました。フィナーレの三年生紹介：ビリーブでは感動でした。校長のあいさつの中、「有難い人生」と題しマイナスとマイナスを掛け合わせるとプラスになる。マイナスが大きければ大きいほど、プラスも大きくなる。困難のない人生は「無難」な人生。困難のある人生は「有難い」人生。涙する苦しい日々の方が多かったかもしれませんが、乗り越えたきた今、三年間の集大成を大勢の前で演奏できることに感謝ですとのお言葉。2時間30分の演奏に酔いしれました。我、ロータリークラブ45周年事業の一環として援助させていただいた事は嬉しい限りです。
春になり、気晴らしに自分の性格がわかる心理テストです。遊び程度に考えて下さい。
あなたが旅に出ました。旅のお供は羊、馬、猿、ライオン、牛の5種類の動物です。協力し合って楽しく旅をしていましたが、旅の途中でお金がなくなって一頭づつ売ってしまわなくてはいけない事になりました。さて、どの動物から順に手放しますか。手放す順番に5番までつけてください。心理テストは動物が象徴しているものがあります。回答は来週をお楽しみに。
さて、本日の卓話は会長エレクトセミナーに出席してきました、中丸次年度会長の報告です。船出真近です。どうぞ皆様、楽しい一年になるための、ご協力よろしくお願いします。

■幹事報告　野村幹事

■ガバナー事務所：
2012～13年度収支予算書案の受理
次年度中丸会長へ

■米山奨学委員会：
・(在京)米山奨学委員会新旧合同全体会開催の案内の受理
2012年4月5日(木)　15:00～17:00
於　ガバナー事務所

・米山奨学生オリエンテーションの案内の受理
2012年4月19日(木)　14:30～
於　ハイアットリージェンシー東京

・バンコク国際大会ブース出展および「米山ナイト」開催について
「米山ナイト」
2012年5月6日(日)　17:30～
於　ロイヤル・オーキッド・シェラトン・ホテル
会費￥5,000　(〆切：4月16日)

■ロータリー情報研修委員会：
国際ロータリー第2580地区「指導者育成セミナー」出席のお願いについて
2012年4月20日(金)　11:00～12:00
於　椿山荘
クラブより2～3名

■ロータリー財団委員会：
・2012～13年度ロータリー財団補助金奨学生多摩分区面接選考試験のお知らせについて
福田(宮本)晴代さん、広沢智紀さん
→2012年4月12日
於　あきる野ルピア

・2013-14年度クラブ・ロータリー財団委員会の3年委員会への変更のお願いについて
任期を3年間とする案について

■国際ロータリー：
国際大会における投票券の受理

■国際奉仕委員会：
復興発信ビデオＤＶＤ購入申し込みみついて
感謝・御礼発信ＤＶＤ　　1枚　￥1,000

■国際ロータリー日本事務局：
2012年4月のロータリーレート　1ドル=82円

■次年度ガバナー補佐：
次年度地区委員推薦のお願いについて
2012-13年度地区世界社会奉仕委員会委員

■ガバナーエレクト事務所：
2012-13年度地区委員就任承諾について
地区国際奉仕委員会委員→野村高章会員

■東村山交通少年団：
東村山交通少年団入退団式の案内について
2012年3月28日(水)　11:00～
於　市役所

■東村山消防少年団：
東村山消防少年団入卒団式の案内について
2012年4月15日(日)　10:00～
於　東村山消防署地下会議室

■東村山市社会福祉協議会：
平成24年度「社協大会」の案内について
2012年4月14日(土)　13:30～
於　東村山市中央公民館

■東村山市防衛協会：
平成24年度定期総会の案内について
2012年4月14日(土)　13:30～
於　三光寿司

■回覧：
ハイライトよねやま
米山梅吉記念館「館報」

■例会変更：
東京青梅ＲＣ　　4月10日(火)→移動例会
東京秋川ＲＣ　　4月12日(木)→例会取止め
東京東大和ＲＣ　4月3日(火)→夜間移動例会
所沢中央ＲＣ　　4月9日(月)→振替例会

■唱和

第9章　常に相手の身になって共存共栄を図る事は職業奉仕だ

■出席報告　　島田例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
33	22	0	9	70.97

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：3名
■前々回出席率メークアップ修正後：90.32%
■前々会メークアップ者：
飯田会員：京都西ＲＣ
目時会員：東京田無ＲＣ
野村(裕)会員：清瀬ＲＣ
野崎会員：地区米山委員会

■ニコニコＢＯＸ　　山宮クラブ管理委員

■皆出席：
五十嵐会員(33回目)
戸澤会員(18回目)

◆野村幹事：3月8日、ミズノスポーツ移動例会後の慰労会の会費余剰分です。
◆小町会長：中丸次年度会長ＰＥＴＳ報告よろしくお願いします。
◆山本会員：中丸次年度会長ＰＥＴＳ報告会よろしくお願いします。写真ありがとうございます。
◆嶋田会員、五十嵐会員、島田会員、戸澤会員、金子会員、野村幹事、目時会員、山宮会員：写真ありがとうございます。

本日のニコニコ合計：　19,768円
累　　計　：　952,322円

■委員長報告

■村越会員増強副委員長

皆様、こんにちは。会員増強委員会からお話しさせて頂きます。新年度になって眠っているのではないかと思われてはいけないので、一生懸命やっております。そこで、今日は来られないのですが、多分来週男性が1人来て下さいます。恩多町に住んでいらっしゃる、皆さん結構知っている方もいらっしゃると思いますが、吉澤厨房株式会社の社長さんが来て下さる予定でございます。まぁ80％は入ってくれるのではないかと思っています。
それから先日、中央公民館で2週間くらい前でございますが、相羽さんの会社の副社長さんや専務さんが一生懸命やっておられるＪＣで、テレビキャスターの徳光さんをお呼びして講演がありました。その時に聞きに行かれた方はいらっしゃいますでしょうか。講演が6時半頃から始まる予定だったのですが、徳光さんが車の渋滞で一時間遅れてしまいました。それでその間に、ＪＣの皆さんが一生懸命ＪＣの宣伝をして、それから色々と時間をつないで、約400名のお客様が1人も帰らなかったのですね。それで、我がクラブもやはり年に1回くらい、そういう風に中央公民館で、ある程度有名な方の講演を聞きたいという人を集めて、ぜひそういう催しをすれば良いのではないかと思いました。それで、私はＪＣの方に聞いたのですが、徳光さんは普通に呼ぶと100万円かかるそうですが、知っている顔を通して20万円で来て下さったそうです。20万円なら我がクラブでも払えるのではないでしょうか。昨年か一昨年には、巨人軍の桑田選手がいらっしゃったのですね。そんなことで、ぜひ我がクラブでもと思いました。なぜそう感じたかというと、聞きに来て下さった方が、ちょうどロータリークラブに入りそうな方ばかり来ているのですよ。若い人は来ていないのです。ですので、予算的にも良いかなと思いまして、今度ぜひ皆さんでご検討頂ければと思いまして、会長さんと野澤先生の了解を得ましてお話させて頂いたわけでございます。報告は以上です。ありがとうございました。

■町田会員研修委員長

皆さん、こんにちは。先日の3月17日でございますが、東京東大和ロータリークラブの創立40周年記念講演会がございました。確か皆さんの所にもポスティングされたかと思います。残念ながら、東村山ロータリークラブからは、子クラブの記念講演会ということでございましたが、2人しかおりませんでした。非常に残念でございます。ただ、内容が非常に良かったです。群馬県群馬大学の工学科の教授で片田先生という方が講演されました。ちょうどタイミング的にも良く、地震の話でした。この先生が、群馬県というよりは釜石市の小学校で7年間、地震を予知していたわけではないのですが、避難訓練をしておりました。そして、小学校の高学年に対しては、いわゆる共に助け合おう、年寄りを助けよう、小さい子供を助けよう、そして避難しようという訓練をしていました。それが実践されて、その小学校で亡くなられた方は、子供が3人おります。ただ、その子供は学校の管轄外、休んでいたのか父兄が迎えに来たのか、そういう方が3人お亡くなりになり、あとの方は全部一ヶ所に山の上に逃げたのですが、そこで「先生、ここには津波がもっと来るからもっと上に行きましょう。」というのが6年生の子供が発した言葉だったのです。そこで、その言葉に先生が同調して、上に逃げて全員助かったのです。それも7年前からこの先生が実践されていた教育だったということです。それと、非常に参考になったのが、立川断層というものがこの辺りでは言われておりますが、その話がございました。私は知りませんでしたが、立川断層ともう一つ、名栗断層という秩父の方から来ている断層がちょうど交差している所、そこに非常に危うい所があるということです。私は名栗の方の出ですが、そういう話は初めて聞きました。確かに、山津波の経験は歴史的にはあるようですが、そういった断層があり、立川断層が破壊されたらというか動き始めたらどのような絵が起こるのかということを色々と聞かせて頂きました。非常にためになる、タイムリーな記念講演会でした。他のクラブからは、ガバナー補佐とか色々な方がいらっしゃっていましたが、残念ながら本当に肩身の狭い思いで私は聞いておりました。以上で報告を終わります。

■ＰＥＴＳ報告会

■中丸次年度会長

去る3月21日にホテルグランドパレスにて開催された「会長エレクト研修セミナー」(ＰＥＴＳ)の報告をさせて頂きます。
参加　各クラブ会長エレクト 69名（69クラブ）
　　地区委員　　32名 合計101名参加

■ガバナー挨拶　水野正人 ガバナー

ガバナー就任以来9カ月、皆様にはガバナー公式訪問では暖かく迎えていただき大変お世話になりました。各クラブがそれぞれの特徴を出し立派なロータリー活動をされていたことに深い感銘をうけました。また昨年の東日本大震災をうけ、経験したこともない大きな災害にどの様に支援して行くのが良いのか。皆様のお知恵を拝借させてもらいながら当地区の支援の在り方を考え行ってきたところです。皆様のご支援に感謝申し上げます。

さて当地区で私が感じたのは会員の減少です。約4千6百人から約3千2百人余りと一時と比べると千数百人が減っているのです。やはり活力のあるロータリークラブ活動には会員増強が欠かせません。もちろん誰でも良いと言うわけにはゆきませんが、皆さん一人一人が1名増員すれば数字上は倍増します。そう上手く事は運びませんが、会員増強にこれからもお力をお願いします。

今年度ＲＩ会長のバネルジーさんは平均的ロータリアンという言葉をよく使います。平均的ロータリアンというと(時間的にも、経験的にも、金銭的にも、また意欲的にも)具体的に難しいのですが、私も常に念頭において分かりやすく話すこと、行動する事を考えてやってきました。

会員減少に伴い、皆様の負担を少なくするために各事業の簡素化に務めて来ました。会員少なくなったのに多い時と同じように、時間やお金をかけていたらダメです。ですから地区大会を一日にしたり、ガバナー月信をメール配信にしたり、節約するところはバッサリと切ってきました。自分ではまずまずの成果ではなかったかと思っています。あと3か月の任期ですが、皆様のご支援を宜しくお願いします。

さて、実は私は最近仕事を辞め無職になりボランティアに励んでいます。何をしているかというと、オリンピックの誘致に駆け回っています。もう一度日本で東京でオリンピックを開催して、青少年に夢を、そしてまた日本経済やロータリー活動を活力あるものにするため頑張っています。今日も2時から別の会議がありますので途中退席しますがご容赦下さい。以上で挨拶を終わりますが、石川ガバナーエレクト、ガバナー補佐、会長エレクトの皆さん頑張って下さい。有難うございました。

■国際協議会報告と次年度の方針
　石川正一 ガバナーエレクト

1月15日から21日まで、カルフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に出席してきました。30年ぶりに日本から出た田中作治ＲＩ会長エレクトは、「奉仕を通じて平和を」"Peace Through Service"を2012-13年度の国際ロータリーのテーマとしました。
「平和」という言葉はよく耳にしますが、あまり深く考えたことはありません。平和とは何かを考えるとき、平和でない状態を考えると解りやすい。つまり、戦争や暴力、飢饉や弾圧、貧困を恐れる事のない状態です。
「平和」が何を意味しているかは、人によって違うものであり自分にとって平和であることが正に平和である。平和な社会は発言と選択の自由があり、安全で安心できる未来を意味し、安定した社会での「幸せな人生や家族の生活」を長く保証し続けることを意味する場合もある。
「平和」は、多くの人々の立場から考えるとそれぞれの人々の幸福感や心の平穏、心の静けさを意味する場合もある。「平和」をどの様に定義づけたとしても、ロータリーは「世界平和」を実現できると考えている。ロータリーは、奉仕の精神を通じてみんなが力を合わせれば、大きな問題のように思える事でも解決できることを知っている。
ロータリーの奉仕活動を通じて、私たちは何かを達成しようとするなら、対立より強調や協力を選ぶことが得策であることを知ることが出来る。「奉仕の精神」は、人を思いやる心を学ぶことであり、人の為に生きることで世の中における自分の役割がはっきり見えてくることを教えていると私は思います。

次に今年度のガバナー公式訪問は、一通り各クラブを訪れる予定です。これから詳細は各ガバナー補佐と詰めて行きますが、この中でクラブ協議会は基本的に2～3週間前までにガバナー補佐にお願いして済ましておいてもらい、会長・幹事との打ち合わせ会の時に報告を受ける形にするようにしたいと思っています。ゾーン研究会に34地区のほとんど全てのガバナーエレクトが参加していましたが、各地区ともその様な形で行っているそうです。ですからクラブ協議会には参加しない形でやって行こうと思います。これは各会員が午前中から午後まで、長い時間を使わなくて済むので良いのかなと思っていますので、ほぼこの方法でやりたいと思います。
地区委員については、各分区の人数に応じて、中央・東・北は各委員会に2名、武蔵野・多摩は各1名、沖縄は2名という割り振りでお願いしたいと思います。

次に会員増強についてお話しします。会員増強は、新会員を誘導することと、退会防止に重点を置く必要があります。新会員を誘導し、退会者を少なくするためには、知人で構成されるクラブでなく、友人で構成するクラブ作りに専念しなければならない。また、インターアクトからローターアクトへ、そしてロータリアンへと進展するロータリーの仕組みを考えると、ロータリーへの入会年齢は30歳代に近づけるように努力しなければならない。地域の発展を担うのは新世代であり、ロータリアンは若い人の入会を促進して、是非若い人のクラブを1つ作るくらい

の強い信念をもってやってもらいたいと思います。
また、女性会員の問題も提唱されてから25年の年月が経っています。国際協議会でも話が上がり、未だ女性会員の比率が5％以下のクラブもある。本来人口の比率から考えれば50％に近くてもおかしくはない。ロータリーの4つのテストの一つである「みんなに平等か」に反しているという話もあった。いろいろと問題もありますが、何とか女性会員の増加に取り組んでもらいたい。今年度青森の地区からは松本さんという女性のガバナーも出ます。優秀なリーダーシップの取れる女性に、是非入会をお勧めして下さい。

まだ色々とお話ししたいのですが時間も少なくなってきましたので2012-2013年、第2580地区の活動方針を次の通り設定します。

1.若い世代に手を貸し、ロータリーの新世紀を築こう。
2.ロータリーの新世代育成プログラムの趣旨を理解し、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手しよう。
3.ロータリーの基盤強化は、会員増強にある。新会員の誘導と退会防止によって、実質増加率10％の目標を達成しよう。
4.ロータリー財団の年次基金は、財団活動の心臓ともいえる大切なものである。各クラブ1人100ドルの寄付目標を達成しよう。
5.地区内クラブのサポートを強化し、地元及び海外の奉仕プロジェクトを推進しよう。
6.地区大会、分区ＩＭ、国際大会に参加し、共にロータリーを考え、共に行動しよう。
7.ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図ろう。
以上です

■ロータリーのクラブ奉仕
地区研修リーダー 戸田一誠

クラブ奉仕部門に含まれる各委員会の説明が行われた。そして次に「入りて学び、出て奉仕せよ」の看板を例会や行事の際に入口に掲出して欲しい。例会は「境地を求めて例会に至り、境地に至りて例会を去る・そうゆう(境地を求めて止まない)人々の集まりだ。忘れるな！」との言葉をよく考えて欲しい、との要望がありました。

■補助金管理セミナー
地区ロータリー財団委員長 古宮誠一

古宮委員長から「ロータリー財団の概要」、「未来の夢計画」新補助金制度、「2012-13年度補助金支援制度」の3点について説明されました。この中で年次寄付については3年後にその50％がＤＤＦとして地区に戻って使える金額となること。ロータリー財団委員会がなかなか理解しづらい点を考慮して、会員研修委員会のようにパスト会長による3年委員会として欲しい旨の提案があり、2013-2014年度に実施して欲しいとのことでした。

このあと休憩をはさんで、ガバナー補佐の方針発表と五大奉仕委員長の方針発表が行われ、最後にガバナーエレクトによるまとめがありました。ガバナー補佐と五大奉仕委員長の方針は、4月20日の地区協議会で詳細に説明がありますので、そちらの報告をお聞きください。

■点鐘：小町会長